### 令和5年度市民参画協働研修会実施報告

- 1. 日時 令和6年1月29日(月) 13時30分~16時30分
- 2. 場所 長岡京市役所 新庁舎4階 会議室401・402
- 3. 講師 NPO法人テダス 理事長 高橋 博樹氏
- 4. 対象者 係長級職員
- 5. 参加者 43名 (内1名業務の都合で途中退出)
- 6. 研修内容
  - ◆講義「営利と非営利について」
    - 1.NPOとは
      - ・NPO と NPO 法人の違い
      - ・営利と非営利の違い
      - ・営利組織とは
  - ◆.講義「協働について」
    - 1.協働とは
      - ・なぜいまこんな動きが活発化しているのか?
      - ・「協働」という言葉が出てきた背景
      - ・行政と民間の価値観の違い
    - 2.地域の活性化の作法
      - ・地域の活性化とは
      - 強いコミュニティとは
      - ・強いコミュニティの要件
  - ◆.講義「わくわく会議について」
    - 1.会議の変え方
      - ・会議の種類
      - ・発散と収束
      - ・わくわく相談会議のコツ
  - ◆.講義「企画のつくり方」
    - 1.企画づくり
      - ・企画の公式
  - ◆ワークショップ
    - ・ワーク1 ひとりブレスト「今、気になっていること」(発散)
    - ・ワーク 2 しぼりこみ(収束)
    - ・ワーク 3 ブレインライティング 近くの人とグループになってシートを回す回ってきた紙相談内容に解決案(発散)、コメント、エールなどを書く
    - ・ワーク4 収束 採用しようと思う案に○をつける

# ◆おさらい

- ▶ 本当はファシリテーター不要 昼休みのサッカーがいい
- ▶ 急いで成果を求めるのではなく、「関係の質」「思考の質」「行動の質」を高めていこう!





## 参加者アンケートまとめ

#### 回答数 42 名中 42 名(回答率 100.0%) ※途中退出者含まず

| 問1「協働」について、考える機会になったか?      |                    |   |   |   |  | はい      | 42 名 | (100%)  |
|-----------------------------|--------------------|---|---|---|--|---------|------|---------|
| 問2「協働」についての知識や認識を得ることができたか? |                    |   |   |   |  | はい      | 40 名 | (95.2%) |
| 問3 今回の研修会に出席し有意義であったか?      |                    |   |   |   |  | Α       | 15 名 | (35.7%) |
|                             | 有意義であった← →有意義でなかった |   |   |   |  | В       | 23 名 | (54.8%) |
|                             | А В                | С | D | E |  | C,D,E   | 4名   | (9.5%)  |
| 問 4 今後このような研修があれば参加を希望するか?  |                    |   |   |   |  | 希望する 31 |      |         |

#### 出席した感想(自由記述)

有意義な会議の内容、どのようにすれば参加した人が良かったと思えるのかがわかりました。

進め方のスキルも教えていただいて参考になりました。

営利、非営利の違いが理解できました。

協働について知ることができた。

会議の考え方、持ち方を考える機会となった。

会議の手法がとてもわかりやすかった。

「良い会議」がはっきりとわかってよかった。

各会議において沈黙の会議がよくあるので、今回の研修を活用できたらと思います。

営利・非営利について理解が深まった。

会議の具体的な進め方が学べました。

もっとこの仕事で幸せになろうと思いました。

会議の話が聞けたのはよかった。

ワークが楽しかったです。

概要としては良く理解できました。団体の会議では充て職メンバーが多い中、実行の難しい面があります。

会議の進め方が勉強になりました。

市民の方と仕事で関わる機会があるので、考え方などを改めて整理するよい研修の機会となりました。高橋さんのお話、わかりやすかったです。

話がわかりやすく、協働についてのイメージが変わりました。

良い会議の話はとても参考になりました。ありがとうございました。

頭の中で考えて書き出すことをする機会が減っているので、アウトプットすることに慣れてはいないけれども、 仕事を効率よくすすめる上では必要なことだと感じました。

グループワーク主体かなと思っていましたが、営利・非営利の部分など、座学もしっかりあってバランス良いなと思いました。

改めて「協働」につちえ理解することができた。

ブレスト時間があるときに練習しようと思います。

自分の仕事に直結する内容できた。知識も増えました。

最後の「企画について」が興味深かった。

役にたつこともあったが、理想論的なところもあった。

営利・非営利の違いが分かって、職場で他の人に伝えたいと思いました。

今後、会議をするときは、少しでもわくわくできるものにしたいです。

よい会議とするために必要な事を学ぶ事ができた。

Out Put は意識して実行しないと、思う様に行えない事を実感した。

進め方があまりないタイプの研修でおもしろかった。

人それぞれ考え方があるなと感じました。

分かりやすく聞きとりやすかった。

業務に活かしやすく実用性があった。

時間が少し長い

非常に入り込みやすい研修会でした。

会議のもち方について教えていただけてよかったです。

少しずつ実行できればと思います。

様々なことを考える良いきっかけとなりました。

市民さんが関わる事業でターゲットを明確にする意識を考えさせてもらえました。

やわらかい研修でよかったです。

業務においてヒントになるお話もいくつかあったので、資料(パワポ)が手元にほしかったです。

グループでの話はあまりもりあがらなかったが、会議に関する考え方やとらえ方しくみなどが客観的に聞くことができてとても参考になった。

協働をすすめるためには行政の努力にみでなく市民一人一人との対話、理解がともなって成り立つのだ。 これが成立すると長岡京がもっと楽しいまちになるだろうと期待することができた。

営利・非営利、収益・非収益の区分ができたことで市民さんからの声、要望の対応の仕方の勉強になりました。

### 今後研修に期待すること(自由記述)

#### 会議進行の模擬

具体的に理解できない。人を理解する方法。

もっとコアにピンポイントなお話聞けたらうれしいです。

会議の収束の仕方が知りたいです。

市民参画協働の実例を知りたい。

グループワークより座学重視で

必要な時が来たら参加したい。

必要に応じて

内容によります

楽しい会であとでくるしくない会

ざっくばらんとしたブレストが出来ればやる意味は十分あると思います。

職員の市民団体とのかかわりへの抵抗感がなくなればいいなと思いました。